

抗 マウス PDX1 ポリクローナル抗体

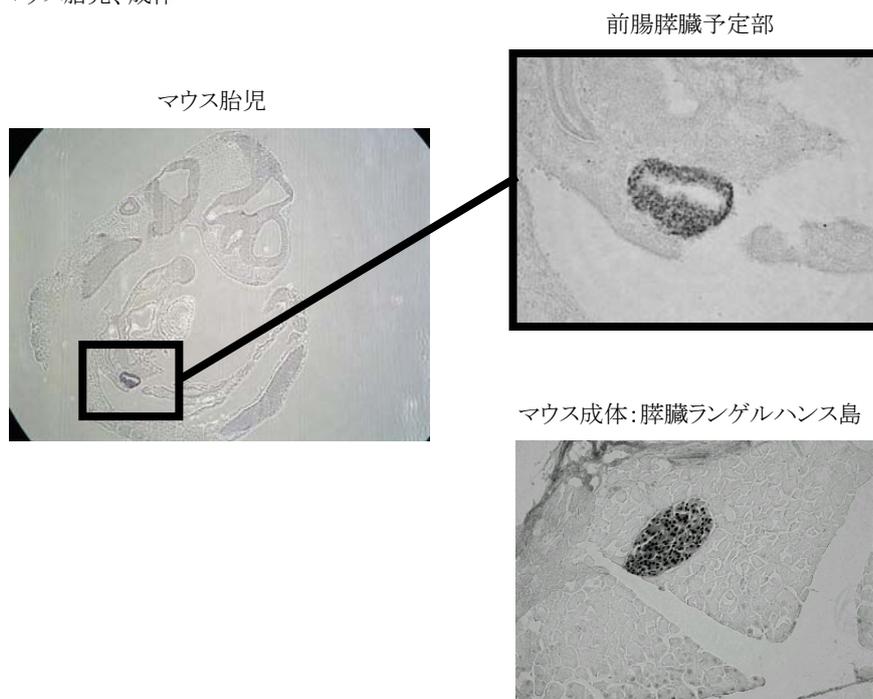
Pancreas duodenum homeobox 1 (PDX1)は、ホメオドメイン遺伝子によってコードされる転写因子です。インスリン、ソマトスタチンなどの膵臓遺伝子転写を促進し、膵臓ランゲルハンス島の機能維持に必要不可欠であると考えられています。特にインスリン分泌に関与していることから、最近では糖尿病治療に役立つのではないかと注目を集めています。また、PDX1 は胚形成期において、内胚葉上皮から腸管上皮へと分化していく過程でも働きます。

本抗体は、マウス膵臓の PDX1 に特異的に反応し、胎児の前腸膵臓予定部でも PDX1 を捉えることができます。免疫染色に使用可能で、膵臓の機能や発生に関する研究、糖尿病の研究などに有用であると考えられます。

容量	25 μ g (100 μ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカー(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20 $^{\circ}$ C以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は4 $^{\circ}$ Cで保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	マウス PDX1 の部分ペプチドを免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティカラムにて精製。
使用濃度	免疫染色: 1~5 μ g/mL

免疫染色

sample : マウス胎児、成体



抗 マウス PDX1 ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Eur J Endocrinol 2002 Feb;146(2):129-41
2. Genes Dev 2001 15:111-27

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp